

No. 654

夏山シーズンはじまる

116

—群 馬—

長かった梅雨も明けいよいよ本格的な夏山シーズン。

ここ谷川岳は登山客がどっと押しかけ連日賑わいを見せています。

しかし、毎年山での遭難事故は跡をたちません。相変らずの無謀な軽装備、登山カードすら書き込まないパーティーたち。折角の楽しい山登りを事故の無いようにもっと注意したいものです。

ソ 連 外 相 来 日

208

7月24日午後7時、戦前、戦後を通じて初めてというソビエト外相が公賓として来日。

グロムイコ外相はさっそく佐藤総理大臣、椎名外務大臣らと会談、国際情勢や日ソ間の諸懸案について積極的な議論がかわされました。

椎名外務大臣の訪ソにつぐ、グロムイコ外相の来日、日ソ親善ムードはさらに躍進したようです。

銅 像 考 現 学

294

—東京、岐阜—

静かなブームをよぶ銅像創り。現代の銅像は時代を反映して種々様々、戦時中氾濫した軍人像が影をひそめれば、関ヶ原の古戦場には当時の武士像が観光用に並べかえられます。銅像といえば東海道新幹線に羽鳥駅をつくった大野伴睦翁像。とまたハム会社にまつられた豚の銅像。国際政局の不穏の最中に自分の像の下に原爆シェルターをつくる風呂やさんと夫々の思惑をこめてつくられています。

このように時代を反映してか、像自分の像創に大枚投じる人がふえ、ささやかな自己主張に気をよくしている昨今です。